

【加瀬沼 ハザードマップ】

このマップは、加瀬沼が決壊してから、10分後・20分後・30分～60分後の浸水想定区域と、**60分間での最大水深を表しています。**（30分以降、浸水想定区域に変化はありません。）

⚠️このマップは、加瀬沼が**決壊した場合に限定し**、どのような被害となるかを想定したもので、異常気象による周辺地域の河川や水路の氾濫等は考慮していません。よって、実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺の土地利用の変化、河川や水路の氾濫等により、異なる可能性があります。

【ため池諸元】

ため池名称: 加瀬沼

- ① 堤防の高さ: 4.5m
- ② 堤防の長さ: 184.0m
- ③ 総貯水量: 270,000m³

【緊急連絡先】

多賀城市 市民経済部
農政課
☎022-368-1141

【道路区分】

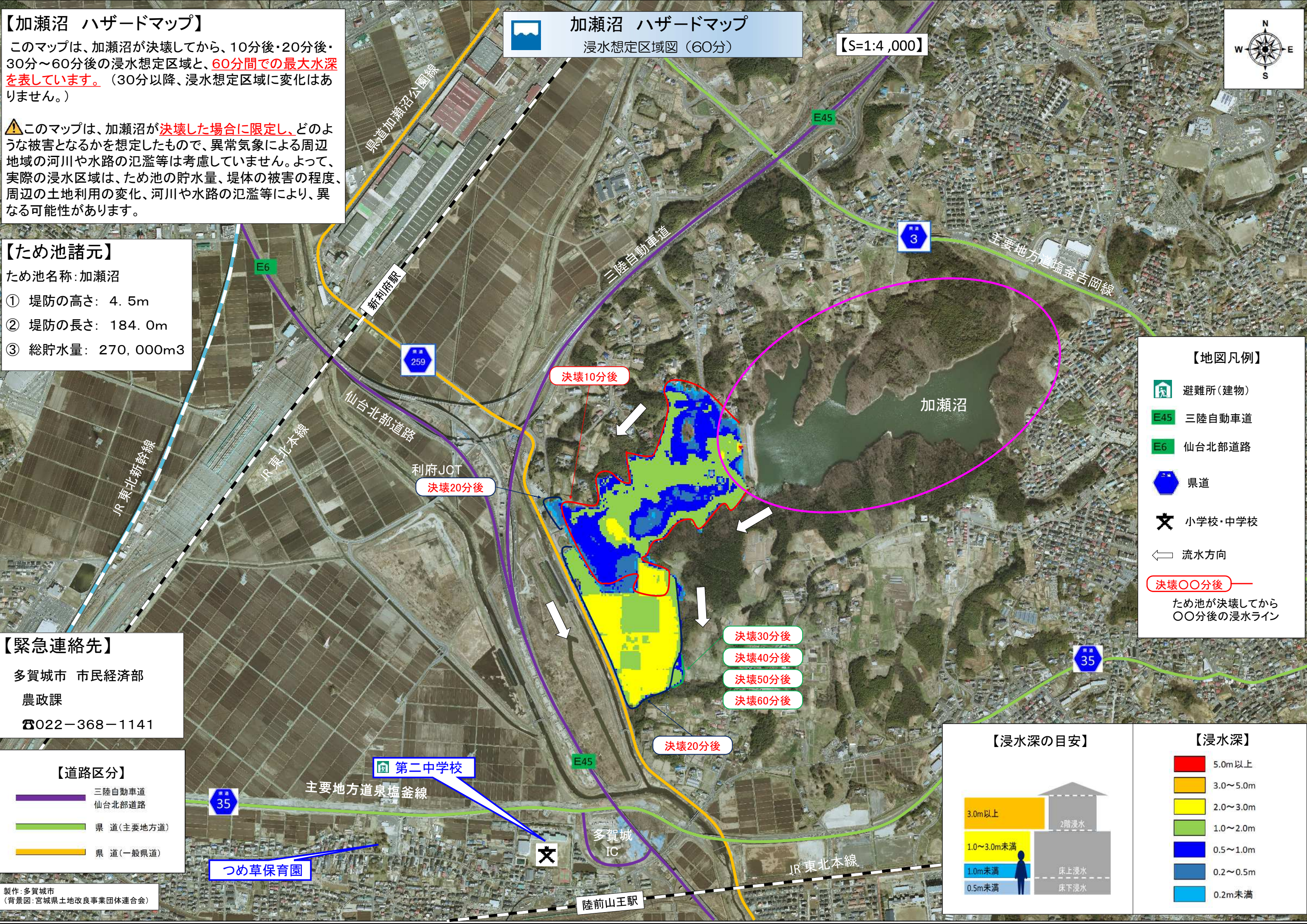
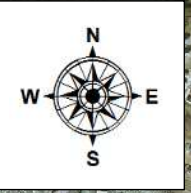
- 三陸自動車道
- 仙台北部道路
- 県道(主要地方道)
- 県道(一般県道)

製作: 多賀城市
(背景図: 宮城県土地改良事業団体連合会)

加瀬沼 ハザードマップ

浸水想定区域図 (60分)

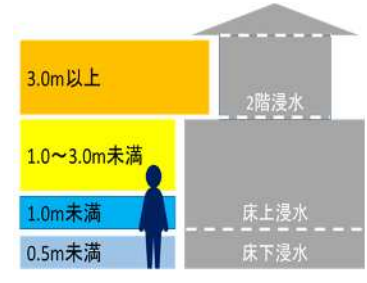
【S=1:4,000】



【地図凡例】

- 避難所(建物)
- E45 三陸自動車道
- E6 仙台北部道路
- 3 県道
- 小学校・中学校
- 流水方向
- 決壊〇〇分後 —
ため池が決壊してから〇〇分後の浸水ライン

【浸水深の目安】



【浸水深】

- 5.0m以上
- 3.0~5.0m
- 2.0~3.0m
- 1.0~2.0m
- 0.5~1.0m
- 0.2~0.5m
- 0.2m未満